

追悼 小林禮次郎

美を創りつづけて

故小林禮次郎 お別れの会
平成23年9月28日(水) 帝国ホテル 孔雀の間



俗名 小林禮次郎(こばやし れいじろう)

誕生 1928年(昭和3年)5月7日

逝去 2011年(平成23年)8月13日(享年83歳)

■ 略 歴

- 昭和3年5月7日 父・孝三郎、母・きんの次男として東京で誕生
昭和20年3月 獨協中学校 卒業
昭和26年3月 早稲田大学理工学部応用化学科 卒業
4月 株式会社 小林コーセー入社
昭和31年11月 同社 取締役研究部長に就任
昭和36年4月7日 中村美智子と結婚
昭和39年2月 同社 常務取締役に就任
昭和51年3月 同社 専務取締役に就任
昭和56年3月 同社 代表取締役に就任
平成3年8月 CIの導入により社名を株式会社 コーセーに変更
株式会社コーセー 代表取締役社長に就任
平成9年3月 同社 代表取締役会長に就任
3月 早稲田大学理工学部 工学博士
平成19年3月 同社 取締役相談役に就任
平成22年3月 同社 相談役に就任
平成23年8月13日 永眠

■ 公職歴

- 平成7年11月 財団法人コスメトロジー研究振興財団 理事長に就任
平成8年11月 学校法人コーセー学園(東京ヘアメイク専門学校)
理事長に就任
平成10年11月 学校法人 早稲田大学 理事に就任(～平成19年)
平成11年6月 財団法人 日本粧業会理事長に就任(～平成20年)
7月 国際ロータリー第2750地区 ガバナーに就任(～平成12年)
平成13年7月 日本化粧品工業連合会 会長に就任(～平成16年)
7月 化粧品公正取引協議会 会長に就任(～平成16年)

■ 栄 誉

- 昭和54年 紺綬褒章
昭和60年 薬事功労者厚生大臣表彰
平成4年 藍綬褒章
平成10年 勲三等瑞宝章
平成13年 フランス国家勲章 レジオン・ドヌール勲章
平成23年 従五位に叙される

ごあいさつ

弊社相談役 故 小林禮次郎のお別れ会に際し、ご多忙中にもかかわらずご参会賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

故人は65年の長きにわたって、コーセーの歴史とともに美を創りつづけてきた、ただ一人の存在でした。

小林孝三郎がコーセーを創業したのは昭和21年3月のことです。当時の故人は、まだ早稲田高等学院(早稲田大学予科)に在学中でしたが、社名や化粧品のネーミングを手伝うなど、黎明期のコーセーを肌で感じ、夕食時には毎晩のように仕事の話孝三郎社長から聞かされていました。昭和26年に応用化学科を卒業すると同時に、コーセーの理科系大卒第一号の社員として入社。午前中は工場で香水の製造、午後からは研究開発の仕事をするところから始めたそうです。その後、全国のコーセー会やご販売店様を訪問したり、企画宣伝の仕事に携わるなど、現場を通して化粧品ビジネスの様々な面を学び、昭和31年から取締役として経営陣に加わりました。自ら2代目ではなく、あえて「1.5代目」と表現していましたが、創業者と一緒にあってコーセーをゼロから育て上げた自負を持っていたのだらうと思います。昭和56年には代表取締役社長、平成9年には代表取締役会長に就任し、一貫して事業の拡大に貢献してきましたが、化粧品業界でも数少ない研究畑出身の経営者として常に注目される存在であり続けました。

企業経営においては的確な判断力と粘り強さを発揮し、CIの導入や東証一部への上場など、現在のコーセーを築き

あげる重大な決断をいくつもしてきました。ロレアル社との技術提携を推進したのも故人でした。化粧品に傾ける情熱は人一倍強く、2ウェイケーキや美容液など革新的な化粧品を生み出すモノづくりの基礎を築いただけでなく、自らも社長業の傍ら化粧品素材の研究を続け、68歳で工学博士の学位を取得しました。

また、業界にあっては日本化粧品工業連合会や東京化粧品工業会の会長を歴任し、数々の国際会議で日本の化粧品業界を代表して基調講演を行うなど、国際間の相互理解に大きな功績を残しました。そのほか、コスメトロジー研究振興財団や学校法人コーセー学園の理事長なども務めておりましたが、最期まで現役として活躍できましたのも、ひとえに多くの方々から暖かいご懇情やご支援をいただくことができたからであると考えております。改めて心よりお礼申し上げます次第でございます。

なお、残されました私どもは、故人の遺志を受け継ぎ、心をひとつにしてコーセーグループと化粧品業界のさらなる発展のために、一層の努力を重ねてまいる覚悟でございます。なにとぞ、今後とも故人の生前同様のご高配を賜りますよう心からお願い申し上げます、お礼のご挨拶とさせていただきます。

平成23年9月28日

株式会社 コーセー

代表取締役社長 小林 一俊



昭和5～6年 幼少期の禮次郎
この後、赤城神社の境内にあった「はとぼっぼの幼稚園」に通った



昭和28年 研究員時代
この頃、コーセー最初のファンデーション「コロージュ」の開発を担当



昭和15年 赤城尋常小学校 6年(前列中央)



昭和36年 中村美智子と結婚(挙式は帝国ホテル)



昭和24～25年 早稲田大学理工学部在学中の頃
(右から2人目)



昭和38年頃 長男・一俊と



昭和46年 ロレアル社の首脳が狭山工場を視察



平成3年 CIを導入し社名を株式会社コーセーに変更
(右から3人目はマークのデザインを担当したソール・バス氏)



昭和56年 代表取締役社長に就任 (右端はお祝いに駆けつけた福田赳夫元首相)



平成7年 コスメトロジー研究振興財団の理事長に就任



平成2年頃 真面目で温厚、いつでも家族が一番だった



平成8年 学校法人コーセー学園(東京ヘアメイク専門学校)の理事長に就任



平成9年 早稲田大学工学部で工学博士の学位を取得



平成13年 フランス国家勲章レジオン・ドヌール勲章を受章
(右端は乾杯の音頭を取る福田康夫元首相)



平成11年 小泉純一郎元首相や筑紫哲也氏との交流もあった
(コーセー主催のトークショー・アンニヴァージュトークで)



平成15年 中曽根康弘大勲位とは家族ぐるみのお付き合いだった



平成12年 東京証券取引所第一部に株式を上場



平成15年 プライベートでは、旅行もゴルフもいつも二人で楽しんだ